

第13分団コミュニティ消防センターが完成。 八幡平消防署には新しい救急車が配備される

市消防団第13分団のコミュニティ消防センターの引き渡し式が、12月19日に行われました。

式には、消防団や市関係者ら16人が出席し、岡田久副市長から小野寺松美第13分団長に建物の引き渡しが行われました。同コミュニティ消防センターは、今後、地域の消防活動などに利用されます。

八幡平消防署では、12月20日から新型高規格救急車の運用を開始しています。



第13分団コミュニティ消防センター



八幡平消防署に配備された新型高規格救急車

この救急車の特徴は、従来の救急車に比べ、静かで乗り心地が良く、救急患者への負担が軽減されていることです。

また、室内スペースが広く、複数の救急隊員が、応急処置をスムーズに行うことが可能になっています。車内には、患者監視モニター、AED（自動体外式除細動器）、電動式吸引器、輸液ポンプなどの医療機器や自動心臓マッサージ機を積載しており、迅速で適切な対応が期待できます。

市の防犯・交通安全関係者ら 地域安全を呼び掛けパレード



大更の街中をパレードしました

市の防犯、交通安全関係者による年末特別警戒合同パレードが12月16日夜、大更の商店街などで行われました。

パトロールには、岩手警察署、市防犯協会、市防犯隊、市交通指導隊、交通安全関係団体などから約50人が参加。出発式では、岩澤嘉彦署長が、「管内の皆さんが、安全安心で穏やかに年を越し、明るい新年を迎えられるよう力を入れたい」と、あいさつしました。

その後、参加者は、『みんなでつくろう安心の街』と書かれた横断幕を先頭に、各団体が準備したのぼりなどを掲げて、大更の商店街をパレード。JR大更駅前では、通勤・通学で駅を利用している方にチラシや携帯カイロなどを配り、年末年始の地域安全と交通安全を呼び掛けました。

行政事務から暴力団を排除 岩手警察署と協定書交わす



調印後に握手を交わす田村市長（左）と岩澤嘉彦岩手警察署長

市の行政事務からの暴力団排除に関する協定書調印式が12月4日、市役所で行われました。

調印式では、田村正彦市長と岩澤嘉彦岩手警察署長が協定書に調印。その後、がっちりと握手を交わしました。

この協定は、市暴力団排除条例および市暴力団排除措置要綱に基づいて、市と岩手警察署が緊密に連携して、行政事務からの暴力団排除を推進するものです。

スキー・スノーボード初心者向け 無料レッスンを実施しています

市内の4スキー場では、小学生以上を対象に、初心者向けスキー・スノーボード無料レッスンを実施しています。

無料レッスンを実施しているのは、安比高原、田山、八幡平リゾートパノラマ、同下倉の各スキー場です。これは、国の緊急雇用対応事業を活用して実施しているもので、左の期間で開催しています。



スタッフが優しく教えます

実施日時や内容については、各スキー場までお問い合わせください。

各種スポーツ大会成績

（敬称略、●内の数字は順位）

◎25年度件高等学校新人大会
テニス（10月4～6日、盛岡市・太田コート）

◇ダブルス ●盛岡第一高校（伊藤寛太〔2年、西根中卒〕ほか）

※広報はちまんたい11月7日号No.184の11頁に掲載した同種目2位の渡辺大樹さんの学年を1年とご紹介しましたが2年の誤りです。おわびして訂正します。

◎東北選抜高等学校テニス選手権大会（10月26、27日、秋田県・県立中央公園テニスコート）

◇男子団体 ●岩手高校（渡辺大樹〔2年、西根中卒〕ほか）

※3月に福岡県で開催される全国大会に出場

◎東北春季ジュニアテニス大会県予選（11月2、3日、盛岡市・太田コート）

◇男子個人ノーマルヒル（12月14日） ●小林潤志郎（東海大学4年、松尾中卒）

◎第44回名寄ピヤシリジャンプ大会兼第51回北海道新聞社杯ジャンプ大会（12月14日、北海道・名寄市ピヤシリジャンツェ）



ユニバーシアード大会3位の小林潤志郎選手